

平成 20 年 5 月 15 日



東京大学大学院理学系研究科
研究科長 山本 正幸

拝啓

平素は東京大学大学院理学系研究科・理学部に格別のご支援とご理解を頂き、誠に有り難うございます。

さて、理学系研究科では来る 6 月 14 日(土)に第 4 回高校生のためのサイエンスカフェ本郷「細胞の中はまさに小宇宙 ～細胞内の“動き”に迫る～」を開催いたします。

当日は生物科学専攻博士研究員の小田祥久氏によるトークの後、高校生と大学院生のディスカッションタイム、理学系研究科の研究室見学を予定しております。

報道機関の皆様を通して、多くの高校生と関係者に我々の活動を知って頂きたいと希望しております。どうぞよろしく願いいたします。

敬具

「高校生のためのサイエンスカフェ本郷」開催のお知らせ

東京大学大学院理学系研究科 広報委員長 教授 常行 真司
広報室 准教授 横山 広美

1 発表概要

東京大学大学院理学系研究科・理学部は来る6月14日(土)に「第4回高校生のためのサイエンスカフェ本郷」を開催します。多くの高校生の参加を希望しております。

2 発表内容

東京大学大学院理学系研究科・理学部では2007年に3回(2月、6月、12月)「高校生のためのサイエンスカフェ本郷」を開催いたしました。

サイエンスカフェとは、自然科学の研究者と一般の方がリラックスした雰囲気の中、対話をする会のことをいいます。通常は一般向けに大学の外で行われることの多いサイエンスカフェですが、我々は対象を高校生に絞り研究室見学も行うため学内の小柴ホールで開催します。理学の魅力を伝え理系進学の支援の会にしたいと考えています。

テーマ 「細胞の中はまさに小宇宙 ~細胞内の“動き“に迫る~」

小田 祥久(東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻博士研究員DC2)
専門分野：細胞分化

日時 2008年6月14日(土) 13:00~17:00(12:30開場)

場所 東京大学本郷キャンパス 理学部1号館2階小柴ホール
東京大学文京区本郷7-3-1

対象 高校生。定員50名。参加費無料。応募者多数の場合は抽選。

申込方法

以下の項目を掲載しメール、または、往復ハガキで以下の宛先までお送りください。

- ・ 氏名、フリガナ
- ・ 連絡先(メールアドレス、電話番号)
- ・ 所属の高校名、学年
- ・ テーマや講演者に対する質問、または、科学に対する興味を50~100字程度

<宛先> メール E-mail : s-cafe07@adm.s.u-tokyo.ac.jp
ハガキ 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院理学系研究科・理学部 広報室
サイエンスカフェ本郷宛
<申込締切> 2008年5月30日(金)

詳細は以下をご参照ください。

URL : <http://www.s.u-tokyo.ac.jp/event/science-cafe4/>

3 問い合わせ先 東京大学大学院理学系研究科・理学部 広報室
〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
担当者：広報・科学コミュニケーション
准教授 横山 広美

4 参考資料 チラシ

5 会場までの地図 チラシをご覧ください。

第 4 回 高 校 生 の た め の
サイエンスカフェ本郷

小田祥久

Yoshihisa Oda
東京大学大学院理学系研究科
生物科学専攻 博士研究員
専門分野：細胞分化

細胞の中は まさに小宇宙

～細胞内の“動き”に迫る～

2008年6月14日(土)
13:00～17:00 (12:30開場)

●会場：東京大学本郷キャンパス
理学部1号館2階 小柴ホール
東京大学文京区本郷7-3-1

●対象：高校生 定員50名
参加費無料

●申し込み：詳細は次のURLからご覧ください。
<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/cafe4>

●主催：東京大学大学院理学系研究科・理学部

●問い合わせ先：
電話 03-5841-7585
kouhou@adm.s.u-tokyo.ac.jp

参加者募集！
締切：5月30日(金)
応募人数が超過した
場合は抽選とさせていただきます。

東京大学大学院理学系研究科で活躍する
大学院生や若手研究者と、
お茶を飲みながら気軽にお話してみませんか？
最先端の研究のこと、大学での生活のこと、
高校生の皆さんの質問になんでもお答えします！
当日は研究室見学も予定しています。
ぜひご参加ください。



細胞の中は まさに小宇宙 ～細胞内の“動き”に迫る～

2008年6月14日(土)

13:00 ~ 17:00 (12:30 会場)

東京大学本郷キャンパス
理学部1号館2階 小柴ホール

み

なさんは顕微鏡をのぞいて植物の細胞を見たことがありますか？

きっと理科の授業で、ツククサ、タマネギ、オオカナダモなどの大きくて見やすい植物の細胞を見たことがあると思います。

特

殊な顕微鏡を使うと、細胞の中の核やミトコンドリアなど、細胞の中の小さな器官の構造を観察することができます。さらに遺伝子組み換え技術を組み合わせれば、生きた細胞の中で何が起きているのか、直接見ることもできるのです。

「うわっ・・・」私は大学院の研究ではじめて顕微鏡をのぞいたときの感動を今でも忘れません。細胞の中はまさに小宇宙です。今回の講演では、植物細胞の中で動く細胞内小器官やタンパク質のさまざまな“動き”を紹介するとともに、植物の体を形作る細胞の役割についてもお話したいと思います。

小田 祥久

Yoshihisa Oda



- 東京大学大学院理学系研究科
- 生物科学専攻 博士研究員
- 専門分野：細胞分化
- 博士研究員
(日本学術振興会特別研究員PD)

2005年4月より日本学術振興会特別研究員DC2
2007年3月東京大学大学院新領域創成科学研究科
先端生命科学専攻にて博士(生命科学)を取得
2007年4月より日本学術振興会特別研究員PDとして
東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻に所属

生

命の一番小さい単位は細胞です。どんなに小さな昆虫も、どんなに大きな樹木も、細胞ひとつひとつがうまく働くことによって生きています。顕微鏡を通して見えてきた細胞の姿から、生命の仕組みについて一緒に考えてみませんか。

- 東京メトロ千代田線「根津」駅から徒歩7分
- 東京メトロ丸の内線・都営大江戸線
「本郷三丁目」駅から徒歩8分
- 東京メトロ南北線「東大前」駅から徒歩1分

